Isahaya General Hospital

RESIDENT PROGRAM

Enjoy the challenge!

何事にも挑戦する事を楽しむ医師であれ

独立行政法人 地域医療機能推進機構

諫 早 総 合 病 院

新たな研修医教育の歴史を！

諫早総合病院
院　長
長 郷 国 彦

市中病院での研修を考えている学生の皆さん、当院では自立した研修を目指す方に最適の初期臨床研修環境を備えています。プログラムでは自由選択科目を選べる期間をできるだけ多く確保しています。また、患者の診療においてはファーストタッチを基本としているため、最初に自分で診る力、次にどう検査や治療を組むべきか進むべきか考える力を養うことができます。もちろん、その過程では上級医師が助言や指導を行い、適切な診断・治療に向けて一緒に議論しながら、よりよい診療を重ねていくことができます。また、特筆すべきは症例の豊富さ、患者さんとのコミュニケーションの取りやすさ、看護師・検査技師・放射線科技師などコメディカルからの支援が手厚いことです。このような環境の中でのびのびと初期研修をしてみませんか？他とは一味違った２年間が過ごせると思います。また私たちはそのような医師を育てることにやりがいを感じています。どうぞ安心して当院へ！

本気で充実した研修を希望するなら諫早総合病院へ

諫早総合病院
臨床研修プログラム責任者
溝 上 明 成

当院は諫早市のみならず島原半島まで広範囲の地域から、多数の患者さんが来院されます。豊富な症例と疾患の多様性にあふれ、研修するのに恵まれた環境です。加えて優秀かつ熱意のある指導医が揃っており、看護師さんをはじめメディカルスタッフに相談しやすい心温まる病院です。個人のニーズに応じてローテートの選択が可能で、検査や手技などを熱心に指導してもらえます。各科および内科グランドカンファ以外にも研修医が自主的に行うカンファがあり、勉強できる環境が整っています。学会発表、資格取得も積極的に行っています。自己啓発をサポートし、研修医を病院全体で育てる雰囲気があります。当院出身の先輩から話を聞いたり、病院見学で体験していただければ、当院の研修の独自性がわかると思います。ぜひ一緒に働いてみませんか？

Recruitment 募集要項

2023年度 臨床研修医募集

■ 応募資格

大学医学部または医科大学卒業者
（2023年３月卒業予定者を含む）

■ 採用予定人員

５人

■ 募集および採用の方法

募集方法

公　募

- 履歴書
  ※ホームページよりダウンロード可
  （選考申込書兼履歴書）
- 卒業（見込み）証明書
- 成績証明書

選考方法

面接：有、筆記試験：無

募集および選考の時期

［募集時期］
2022年７月１日～９月30日

［選考時期］
2022年７月１日～９月30日

※ご希望の日程を３日程お知らせください。
日程を調整させていただきます。

■ 提出先

〒854-8501 長崎県諫早市永昌東町24番1号
諫早総合病院　総務企画課　千田
TEL 0957-22-1380　FAX 0957-22-1184
E-mail：rinshokenshu@isahaya.jcho.go.jp
臨床研修プログラム責任者　溝上　明成
（統括診療部長）

■ 待　遇

受け入れ数

１年次：５人　２年次：５人　計：10人

研修手当（税込）

１年次：330,000円/月（賞与あり）
２年次：341,000円/月（賞与あり）

勤務時間

８時30分～17時15分

有給休暇

年末年始、夏季３日間
年休：１年次20日/年、２年次20日/年

当　直

約３～５回/月
１年次：20,000円/回程度
２年次：20,000円/回程度

諸 手 当

・賞与（年２回）
・時間外手当
・通勤手当（通勤距離が２km以上の場合）
・住居手当（上限 28,000円）
・その他　赴任旅費（引っ越し費用）有

Outline 病院概要

■ 病院の理念

仁愛 ～思いやりいつくしむ心を大切に～

■ 研修の理念

Enjoy the challenge!　何事にも挑戦する事を楽しむ医師であれ

■ 研修の基本方針

・豊富なプライマリ・ケアの診療能力を身につける。
・地域の医療機関と協力して、患者さんに安全かつ安心な医療を提供する。
・患者さんやご家族に、解り易く説明するよう努める。
・常に医療水準の向上に努め、質の高いチーム医療を提供する。

■ 標榜診療科

内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、血液内科、リウマチ科、小児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科、精神科（緩和）、病理診断科、リハビリテーション科、腫瘍内科、脳神経外科、放射線治療科（28診療科）

■ 許可病床数

323床（一般病床：315床、結核病床：８床）

■ 職員数

705人（2022年４月１日現在、非常勤職員含む）
医師81人、歯科医師２人、看護職員405人、コメディカル97人、事務61人、その他59人

■ 病院の指定

救急告示病院、災害拠点病院、結核指定医療機関、生活保護法指定医療機関、指定小児慢性特定疾病医療機関、難病法の指定医療機関、DPC対象病院、労災保険指定病院、HIV協力病院、臨床研修指定病院（管理型・協力型）、日本医療機能評価機構認定病院、地域医療支援病院、地域脳卒中センター、長崎県指定がん診療連携推進病院、認知症支援病院

Performance 病院の実績

JCHO諫早総合病院は、長崎県央の中核病院として地域医療の中心的役割を担っています。
地域医療支援病院、臨床研修病院としての実績をご紹介します。

1 多くの臨床経験を積もう !!

地域の基幹病院として、諫早市だけでなく島原半島全域から患者を受け入れています。医療圏としては約27万人の規模となり、貴重な症例を経験することができます。このため、質・量ともに密度の濃い研修をうけることができます。

（2022年４月１日現在）

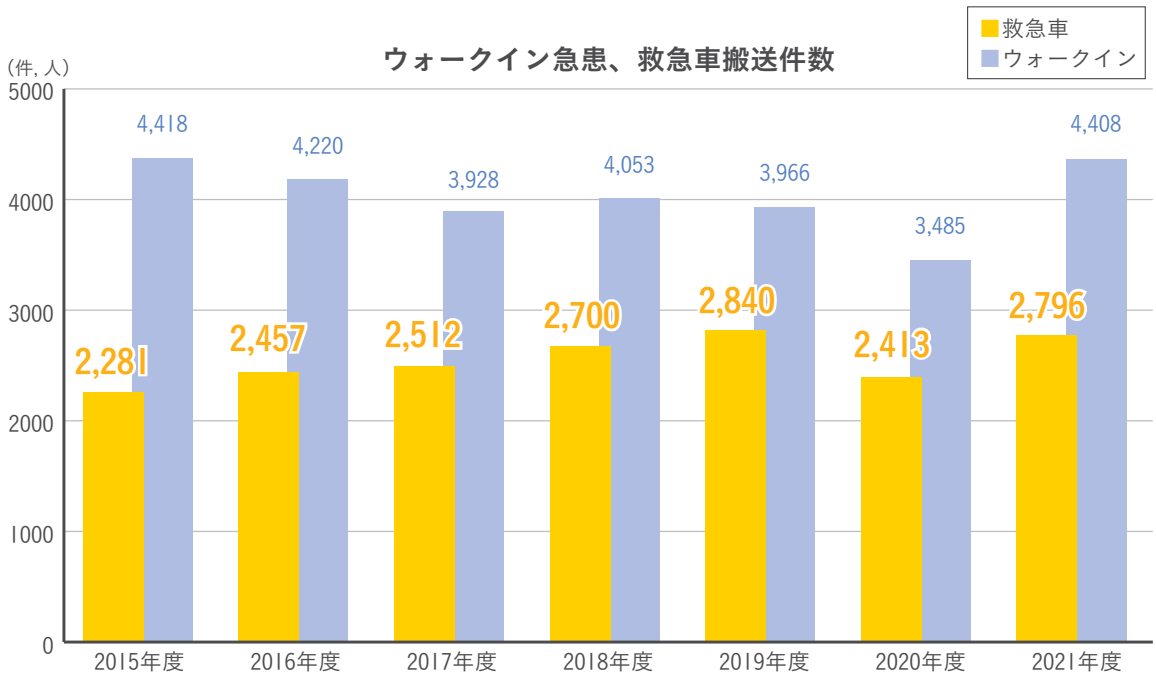
医療圏の人口	諫早市	132,345人
	雲仙市	40,231人
	島原市	42,130人
	南島原市	40,877人
医師数（常勤医師・研修医）		83人
職員数		705人
入院ベッド数		323床

（2021年度）

在院日数	10.7日
入院患者数	255.2人
外来患者数	１日平均594.6人
救急外来患者数	１日平均19.7人
救急車搬送件数	１日平均7.7件
ウォークイン救急外来患者数	１日平均12名
心肺停止搬送患者数	84件

2 救急対応に自信を持とう !!

当院では豊富な救急症例を経験できます。当直では、まず研修医がファーストタッチで診療を行い、内科系・外科系当直医がバックアップとして共に診療します。また、各科医師はオンコールとして待機しているため、必要時には診療を応援します。



3 手術・手技をたくさん経験しよう !!

外科系の手術、内科系の心臓カテーテル検査、消化管内視鏡検査、気管支内視鏡検査など、指導医のもとで多数の手術・手技を経験することができます。

（2021年度実績）

年間手術件数	2,493件	緊急手術	121件
全身麻酔手術件数	1,229件	緊急PCI	127件
緊急内視鏡	172件	緊急透析	5件

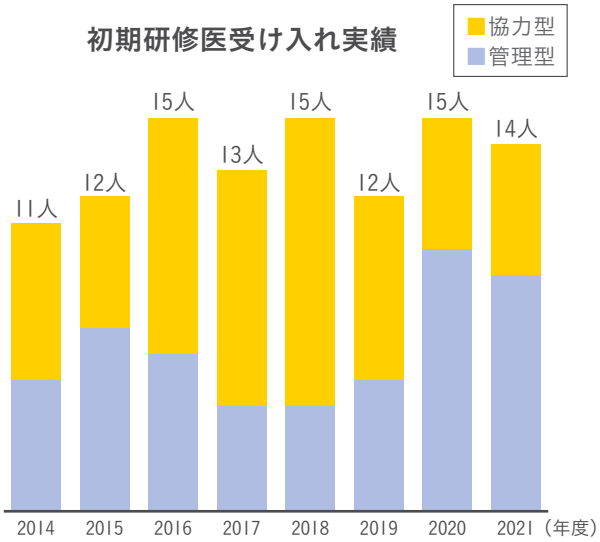
HCU

手術室

血管造影室

4 仲間と切磋琢磨しよう !!

当院は2004年度から初期臨床研修医を受け入れてきました。当院で研修した研修医は、熱心な指導医の教育で成長し、各分野でロールモデルとなる医師として活躍しています。先輩からの口コミにより当院で研修する人が増えてきたのが大きな特徴です。経験できる機会をたくさん持てるように配慮しています。



5 病院全体で研修医を育てます !!

病院全体で研修医を育てることを大切にしています。患者さんの対応や処置について、病棟や救急外来の看護師から教わる機会はたくさんあります。輸血実習や超音波実習を通じて、検査技師から検査の手技を学ぶことができます。

副看護部長　池 田 浩 子

私たち看護師は、外来や病棟・検査など、様々な部署で研修医と関わる機会が多いです。
研修医にとって看護師はホッとする存在であり、緊張する存在でもあると思います。
看護師と研修医は切っても切り離せない大事な仲間です。
日頃から研修医が普段以上の力を発揮できる環境を整えていければと考えています。
また、お互いに成長し合える関係を構築していきたいと思っています。

臨床検査技師　上 田 由美子

検査部では、心エコーなどの生理機能検査、血液型やクロスマッチなどの輸血検査をサポートさせていただいています。研修に携わることが私たち検査技師にとっても手技の見直しや自己研鑽のいいきっかけとなっています。生理機能、輸血以外の部門にも専門知識を持つ認定技師がいますので、いろいろな形で研修に協力していけたら嬉しいです。何かご要望があれば、お気軽に検査部へお越しください。

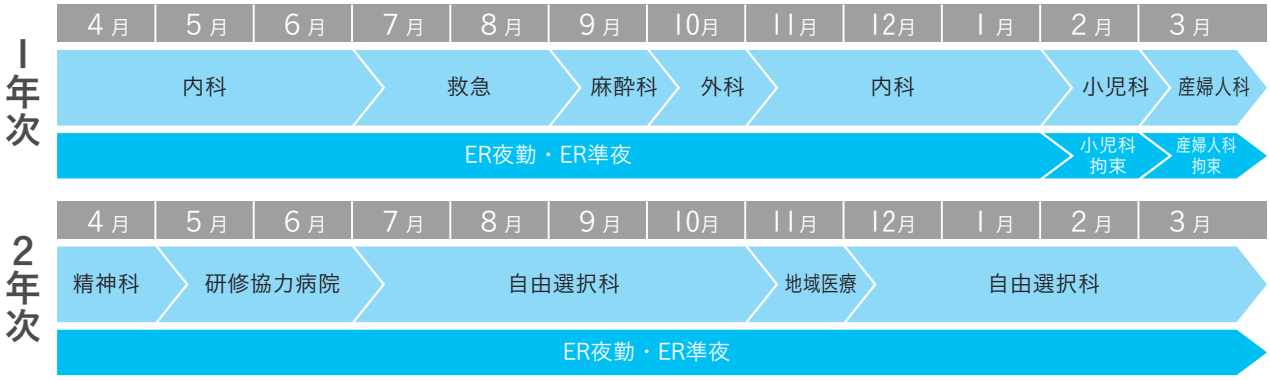
Program　研修プログラム

医師として患者さんに全人的な医療を行うための基礎を習得することが、初期臨床研修の目的です。
当院の研修プラグラムは、その目的を十分に達成することができ、研修医のニーズに柔軟に対応できるようになっています。

❶ 基幹型研修プログラム

研修医の希望に沿ったローテーション

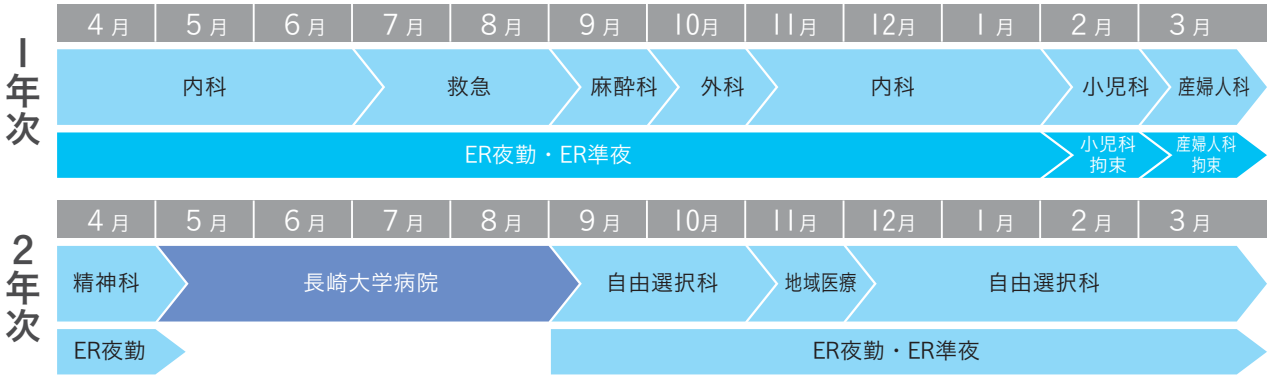
［プログラム例］



❷ 基幹型長崎大学病院連携プログラム

２年次に長崎大学病院を３～12ヶ月ローテーション

［プログラム例］



救急科、ER夜勤・ER準夜

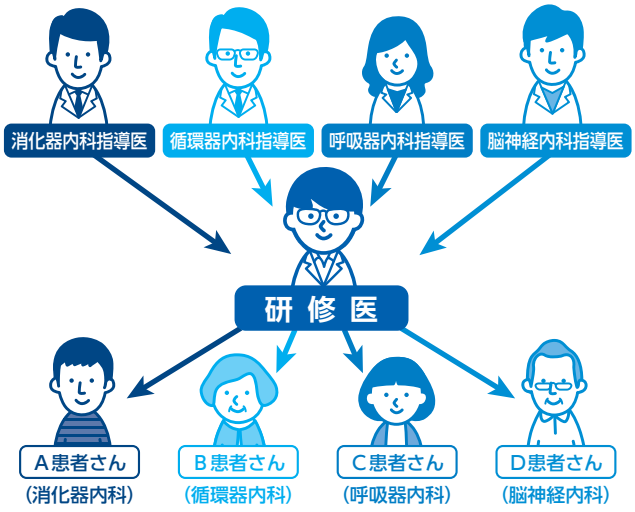
救急科：日勤帯の救急医療を行います。(12週必須、４週まで麻酔科に変更可)
ER夜勤：夜勤帯の救急医療を行います。(月４～５回)
ER準夜：準夜帯（23時まで）の救急医療を行います。(月１～２回)
すべての救急患者のファーストタッチを行い、救急医療を実践することができます。

内　科

すべての内科の専門科がそろっています。

総合診療科・脳神経内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科・血液内科・リウマチ膠原病内科・糖尿病内分泌内科

内科全体でローテーションし、患者さんごとにそれぞれの指導医と入院管理を行います。幅広い症例を各科の専門医と持つことができます。疾患の分野や担当患者数は希望に応じて変更できます。ER夜勤で緊急入院した患者さんを退院まで担当することができるのも大きな魅力です。



研修医の一日に密着！

森　民生

2年次(PGY2)／長崎大学卒業

趣味・特技：音楽、ご飯屋・カフェ巡り、剣道
好きな店：おおば寿司
おすすめスポット：白木峰高原（とくに4月）
大切にしていること：とにかくいろんな人と話す、なるべく断らない

モーニングカンファレンス

指導医との相談

心臓カテーテル検査

当直スタート

森研修医の一日　内科研修中

8:00 モーニングカンファレンス

毎週月曜日、各科の若手の先生方から一つのテーマについてレクチャーをして頂きます。内容はとても実践的で、非常にかゆいところに手の届くものばかりです。病棟や救急外来でその日から使える知識ばかりで日々の診療にとても役立っています。

10:00 指導医との相談

諫早総合病院内科研修の特徴として、一度に複数の科の患者さんを担当できる点が挙げられ、それぞれの担当患者さんの主治医の先生が指導医となります。また上級医の先生方との垣根が低く、簡単な処方内容から今後の治療方針まで、日々の診療で出てきた疑問点はすぐに相談できるので効率よく知識を得ることができます。
研修に慣れてきたら、患者さんの処方内容や必要な検査を自分で考え、指導医の先生との相談の下で日々の診療に反映させることができます。
また他職種の方々との距離も近く、とても相談しやすい環境で日々とても助かっています。

12:00 昼　食

午前中が終われば医局で昼食をとります。
毎日いろんなお店から弁当を選ぶことができ、飽きることなく昼食を楽しめます！

13:00 心臓カテーテル検査

当院では消化管内視鏡検査や心臓カテーテル検査、気管支鏡検査は午後から実施することが多いです。それ以外の処置・手技でも、指導医の先生方の許可があれば、興味のあるものには自由に参加することができます。私は心臓カテーテル検査に参加することが多く、動脈穿刺から冠動脈造影まで、指導医の先生方のもとでさせて頂くこともあります。

17:15 当直スタート

救急当直は比較的若手の先生方と一緒になることが多く、また夕飯は近隣のお店から出前をご馳走して頂きます。どのお店もとても美味しいです！
当院では、研修医は平均で週に1回救急当直に入ります。外科・内科問わず、軽症のウォークインからCPAの救急搬送まで幅広い症例を、まずは研修医から診察させてくれます。内科・外科当直の先生方と相談しながら診療に当たり、鑑別疾患の挙げ方から治療対応までとても勉強になっています！

必須科

外科、小児科、産婦人科、精神科を各4週研修します。
※小児科研修中は夜間に小児科拘束、産婦人科研修中は夜間に産婦人科拘束で救急対応を行います。
※精神科の研修は、小鳥居諫早病院・長崎県精神医療センターにて行います。
※一般外来研修…各科研修中に合計4週間行います。

地域医療

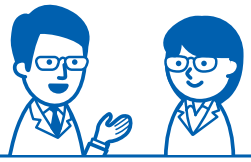
哲翁病院、対馬病院、平戸市民病院、上五島病院、五島中央病院、松浦中央病院、生月病院から、4週間地域医療を選択します。
希望に応じて研修協力病院は追加が可能です。

研修協力病院

小鳥居諫早病院(精神科)
哲翁病院(地域医療)
対馬病院(地域医療)
平戸市民病院(地域医療)
上五島病院(地域医療)
五島中央病院(地域医療)
生月病院(地域医療)
松浦中央病院(地域医療)
長崎大学病院
長崎県精神医療センター(精神科)

万全のサポート体制！

3名の研修担当者が、6月・9月・12月に研修医と面談を行っています。
研修の到達目標を達成できているか確認しアドバイスをしています。
また、ローテーションの希望、研修プログラム内容の改善、進路相談などを行い、研修医生活をサポートしています。



Q&A よくある質問

■病院見学・採用試験について

Q. 病院見学の申し込みはどのようにしたらよいですか？

A. 当院では医学生の病院見学を随時受け入れています。宿舎の利用も可能です。詳しくは当院ホームページの［CONTACT］をご覧ください。

Q. 病院見学の交通費補助はありますか？

A. あります。詳しくは［新鳴滝塾のホームページ］を参照してください。

Q. 採用試験の流れを教えてください

A. 当院ホームページの［RECRUIT］から申し込みをしてください。採用試験の日程を調整します。
採用試験の前に、一度病院見学をされることをお勧めします。

■研修生活について

Q. 希望の診療科をローテートできますか？

A. 研修医の希望を最優先にしています。研修の質を確保するために、各診療科の受け入れ人数を超える希望があった場合は時期を調整します。入職後の診療科の変更も柔軟に対応しています。

Q. 当直の体制について教えてください。

A. 当直（ER夜勤）は、月に約３～５回あります。また、23時までの準夜（ER準夜）も月に約１～２回あります。上級医の指導のもとで、救急外来（ウォークイン、救急車）の初期診療を研修医が行います。夜勤翌日は朝から帰宅する方針となっています。

Q. 学会や研修会には参加できますか？

A. 学会や研修会には交通費の補助があります。また、指導医のもとで学会発表を行う場合にも交通費の補助があります。

Homepage

Facebook

Isahaya General Hospital
RESIDENT PROGRAM

独立行政法人 地域医療機能推進機構
諫早総合病院
〒854-8501 長崎県諫早市永昌東町24番1号
TEL (0957) 22-1380 FAX (0957) 22-1184
https://isahaya.jcho.go.jp